



データの基礎と情報分析

～データの読み方を学び、情報の分析力を高める～

ねらい

様々な統計調査やデータを有効に活用する観点から、基礎的なデータの活用や分析能力の向上を図り、職員の日々の業務に役立つ基本知識を身に付ける。

特徴

- ・日々の業務で使うデータの見方が変わります。
- ・何が真実であるか、また、データ個々の解釈の違いが何かを理解できます。

形式

本研修は座席を教室型に配置し、講師による講義や演習などを中心に実施します。

■日程【1日間】

第1回 : 7月26日(金)
第2回 : 9月27日(金)

■予定人数
25名

■対象

- ・統計データやグラフなどの読み方や分析について基礎的な知識・スキルを身に付けたい方
- ・データに現れているが見えにくい事実を見つける習慣を身に付けたい方

■講師

株式会社インソース 久保寺 純也

プログラム(予定)

9:00	12:00	13:00	17:00
	1. データを読むための基本的なルール及び平均・標準偏差 2. 2つの事象の関連を表す「相関係数」		3. 2つの事象の因果関係を表す「回帰分析」 4. 総合演習 5. まとめ

カリキュラム(予定)

時間	内容
1日間	9:00 1. データを読むための基本的なルール及び 平均・標準偏差 (1) データを分析することの利点 (2) データの読み方の練習 (3) 平均、標準偏差とは (4) エクセルによる平均、標準偏差を計算 (5) グループ別に平均、標準偏差を計算する (6) 平均値などをグラフ化する
	2. 2つの事象の関連を表す「相関係数」 (1) 相関係数とは (2) 相関係数の読み方 (3) エクセルによる相関係数の計算のためのデータの並べ方 (4) エクセルによる相関係数の計算 (5) 相関係数を使って資料を作成する
	12:00 3. 2つの事象の因果関係を表す「回帰分析」 (1) 回帰分析とは (2) 回帰分析の結果の読み方 (3) エクセルによる回帰分析のためのデータ整理 (4) エクセルによる回帰分析の練習 (5) 回帰分析の種類 (6) どのようなデータを分析して良いか(データの種類) (7) 回帰分析を使って資料を作成する (8) 公表データの活用
	4. 総合演習
	5. まとめ
17:00	

※研修内容は現段階での予定であり、今後、変更となる場合があります。

受講者の声(令和5年度)

- 演習を進める中で浮かぶ疑問やテキストを読むだけでは分からない(つまづく)部分を的確にとらえ、分かりやすい説明をしてくれた。
- ただ文章だけで説明されるよりも具体例等を交えてもらったので、イメージしやすく記憶にも定着しやすかった。文系で数字が苦手だが、説明の言葉もスピードも分かりやすく、ついていけた。密度の高い研修で有意義な時間だった。
- 今後、仕事をする上で課題に感じた部分を分析によって改善していけそうでとても勉強になった。